

平成 30 年 1 月 19 日

会員各位

日本原子力学会  
倫理委員会

### 第 21 回 倫理研究会の開催について

倫理委員会では、下記の通り第 21 回倫理研究会を開催致します。皆様の参加をお待ちしております。

#### 記

#### 【テーマ】

「電気事業者における安全文化の取り組みの現状と課題」  
～事故を防げる安全文化を目指して～

#### 【概要】

日本原子力学会倫理委員会では、東京電力福島第一原子力発電所事故（以下、「1F事故」）以降、倫理規程に照らし合わせ、原子力学会や学会員の日々の活動に何が足りなかったのか、今後、原子力技術の担い手はどのような倫理を持つべきなのか等の議論を行って参りました。また、それらの議論を深化させ、共有するために、倫理委員会の企画する企画セッション（春の年会／秋の大会）や研究会に関係者を招聘し、さまざまな角度から、参考となるご講演を行っていただきました。

たとえば、昨年の秋の大会の企画セッションでは、北海道電力泊発電所における安全性向上の取り組みについて、ハード面、ソフト面、さらには関係者のモチベーション向上施策等について、報告いただきました。しかしながら、1時間半の時間制限の中では、実施されている取り組みは事故の芽を摘めるようなものとなっているのだろうか等まで、議論を深めるには至りませんでした。

このような状況を受け、今回の研究会では、複数の電気事業者の方にご登壇いただき、現在、取り組まれている安全文化の取り組みについてご報

告いただくと共に、パネルディスカッションを実施し、単に取り組みの内容だけでなく、組織のトップの安全文化へ向き合う姿勢、経営における安全文化の位置づけ、あるいは事故の芽を摘めているのかといった本質的な疑問について、率直に議論したいと思っております。特に、パネルディスカッションには、他の産業分野で安全文化に取り組んでいらっしゃる方を加えることで、電気事業者に留まらない良好事例や課題等も共有したいと思っております。

皆様の組織における安全文化のさらなる醸成に向けて、是非、多くの方にご参加いただければ幸いです。

**【日時】**

平成 30 年 2 月 19 日(月) 13:20~16:45

**【開催場所】**

東京大学 工学部 11 号館 1 階講堂

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_12\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_12_j.html)

**【プログラム】**

(1) 13:20-13:45 開会挨拶、「研究会の開催にあたって」

倫理委員会委員長 大場恭子

(2) 13:45-14:15 講演 「福島原子力事故の総括と原子力安全改革」

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部原子力技術統括 川村慎一氏

(3) 14:15-15:15 「電力事業者の安全文化への取り組み」

東北電力株式会社 女川原子力発電所 技術統括部長 阿部正信氏

中部電力株式会社 原子力部 品質保証G長(部長) 石田卓久氏

北陸電力株式会社 常務執行役員 原子力本部副本部長 高橋敏彦氏

(\*高は旧字体)

九州電力株式会社 原子力発電本部 品質保証グループ 副長 永倉太一郎氏

—休憩(10分)—

4) 15:25-16:40 パネル討議

モデレータ：大場恭子

パネラー：片方喜信 氏

(東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部安全企画部主幹)

(2) および(3)の登壇者のみなさま

(5) 16:40-16:45 閉会挨拶

倫理委員会副委員長 三村靖

【参加費】

正会員・学生会員：2,000円(不課税)

非会員：2,000円(税込み)

※当日、お釣り不要のように千円札でのお支払いをお願いします。

【申し込み期限】平成30年2月13日(火)午前10:00

【定員】80名、先着順で定員に

なり次第締め切りますのでご了承下さい。

\*\*\*\*\* (平成29年度倫理研究会参加申し込み) \*\*\*\*\*

氏名：

原子力学会会員番号：

会員で会員番号が不明の方は「不明」、非会員の方は「非会員」とお書き  
ください

所属：

区分： 一般 ・ 学生

連絡先：電子メール； 電話；

\*\*\*\*\*

【申込方法・問い合わせ先】

東芝エネルギーシステムズ株式会社 原子力企画室

福家 賢 [masaru.fukuie@toshiba.co.jp](mailto:masaru.fukuie@toshiba.co.jp)まで、

『平成30年2月19日 倫理研究会参加申し込み』と標題を付けて、上記事  
項を記載の上、電子メールでお申し込み下さい。

-----

本メールは日本原子力学会会員情報ページに登録されている  
[tomohito.nakano@toshiba.co.jp](mailto:tomohito.nakano@toshiba.co.jp) へてに配信しております。

情報内容から派生する責任は、全て主催者に属します。  
情報内容に関する問い合わせは、メール文中の問い合わせ先へ  
ご連絡ください。本会では回答できませんのでご了承ください。

日本原子力学会 メール配信サービス  
(メールアドレス登録、停止、配信文作成要領など)  
<http://www.aesj.net/activity/aesj-news>

日本原子力学会では、学会として取り組むべき「行動指針」と、  
学会員のあるべき姿を示した「倫理規程」を制定しています。  
[http://www.aesj.net/about\\_us/action\\_rule\\_of\\_aesj](http://www.aesj.net/about_us/action_rule_of_aesj)

---